

正味財産増減計算書

(令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	335,004	335,004	0
基本財産利息収益	335,004	335,004	0
特定資産運用益	228,000	227,500	500
特定資産利息収益	228,000	227,500	500
事業収益	3,200,000,000	3,200,000,000	0
社会貢献広報収益	2,909,090,991	2,909,090,997	△ 6
消費税相当額受入額	290,909,009	290,909,003	6
雑収益	103,364,250	112,296,408	△ 8,932,158
受取利息	6	6	0
雑収益	103,364,244	112,296,402	△ 8,932,158
経常収益計	3,303,927,254	3,312,858,912	△ 8,931,658
(2) 経常費用			
事業費	3,191,604,693	3,054,341,817	137,262,876
役員報酬	2,888,000	1,568,000	1,320,000
給料手当	33,067,675	32,007,567	1,060,108
退職給付費用	1,737,653	1,505,591	232,062
福利厚生費	5,751,550	5,746,208	5,342
旅費交通費	540,042	452,316	87,726
通信運搬費	238,457	267,169	△ 28,712
減価償却費	32,280,979	41,355,631	△ 9,074,652
消耗什器備品費	384,776	687,169	△ 302,393
消耗品費	1,350,372	1,319,382	30,990
印刷製本費	1,999,208	5,039,456	△ 3,040,248
賃借料	133,194,567	133,306,279	△ 111,712
会議費	556,469	468,211	88,258
委託費	369,136,287	257,680,506	111,455,781
支払助成金	2,607,615,058	2,572,129,581	35,485,477
支払負担金	784,147	714,390	69,757
雑費	79,453	94,361	△ 14,908
管理費	33,687,234	47,939,685	△ 14,252,451
役員報酬	722,000	392,000	330,000
給料手当	6,333,154	6,108,677	224,477
退職給付費用	330,982	286,780	44,202
福利厚生費	1,095,534	1,094,516	1,018
会議費	29,320	29,919	△ 599
旅費交通費	9,075	20,780	△ 11,705
通信運搬費	39,393	43,938	△ 4,545
減価償却費	829,142	1,376,001	△ 546,859
消耗什器備品費	0	130,890	△ 130,890
消耗品費	242,548	236,645	5,903
印刷製本費	19,853	48,376	△ 28,523
賃借料	2,748,151	2,771,315	△ 23,164
租税公課	16,317,160	30,306,310	△ 13,989,150
諸謝金	3,356,100	3,301,100	55,000
委託費	605,020	921,973	△ 316,953
雑費	1,009,802	870,465	139,337
経常費用計	3,225,291,927	3,102,281,502	123,010,425
評価損益等調整前当期経常増減額	78,635,327	210,577,410	△ 131,942,083
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	78,635,327	210,577,410	△ 131,942,083

科 目	当年度	前年度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	717,457	350,951	366,506
経常外費用計	717,457	350,951	366,506
当期経常外増減額	△ 717,457	△ 350,951	△ 366,506
税引前当期一般正味財産増減額	77,917,870	210,226,459	△ 132,308,589
法人税・事業税及び住民税			
国税分	22,695,818	72,377,342	△ 49,681,524
地方税分	15,188,618	48,609,542	△ 33,420,924
地方税分	7,507,200	23,767,800	△ 16,260,600
当期一般正味財産増減額	55,222,052	137,849,117	△ 82,627,065
一般正味財産期首残高	1,153,294,237	1,015,445,120	137,849,117
一般正味財産期末残高	1,208,516,289	1,153,294,237	55,222,052
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0
III 正味財産期末残高	1,208,716,289	1,153,494,237	55,222,052

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法に基づく定率法又は定額法（旧定率法又は旧定額法を含む）によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000	—	—	200,000
有価証券	50,000,000	—	—	50,000,000
小計	50,200,000	—	—	50,200,000
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
ドリーム館積立	200,000,000	50,000,000	50,000,000	200,000,000
小計	300,000,000	150,000,000	150,000,000	300,000,000
合計	350,200,000	150,000,000	150,000,000	350,200,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000	(200,000)	(—)	(—)
有価証券	50,000,000	(—)	(50,000,000)	(—)
小計	50,200,000	(200,000)	(50,000,000)	(—)
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	(—)	(100,000,000)	(—)
ドリーム館積立	200,000,000	(—)	(200,000,000)	(—)
小計	300,000,000	(—)	(300,000,000)	(—)
合計	350,200,000	(200,000)	(350,000,000)	(—)

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	123,036,279	47,797,849	75,238,430
構築物	292,253,853	220,859,857	71,393,996
什器備品	258,347,344	250,378,131	7,969,213
ソフトウェア	82,584,329	67,897,431	14,686,898
合計	756,221,805	586,933,268	169,288,537

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
地方債			
埼玉県25年第10回公募債	50,000,000	50,300,000	300,000
北海道 2年第21回公募債	100,000,000	97,890,000	△ 2,110,000
合計	150,000,000	148,190,000	△ 1,810,000

令和4年度計算書類 附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）
財務諸表に対する注記2に記載している。

- 2 引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	1,779,500	593,400	0	2,372,900

上記のほか、令和4年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する「貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の内容を補足する重要な事項」が存在しない。